

平成 30 年 3 月 9 日

## 平成 29 年度 第 3 回 大阪市立堀江中学校 校校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立堀江中学校

校園長名 山本 裕康

|      |   |   |  |
|------|---|---|--|
| 日 時  | 平成 30 年 3 月 7 日 (水) 18 時 30 分～19 時 50 分 (1 時間 20 分)   |   |  |
| 場 所  | 大阪市立堀江中学校 1 階 会議室   |   |  |
| 出席者  | 委員  | 長岡 繽 (会長) 杉保 正夫 (委員) 川村美代子 (委員) 宮地 秀和 (委員)<br>未友 良紀 (委員) 和田 圭司 (委員) |  |
|      | 校園  | 山本 裕康 (校長) 階戸 祥子 (教頭)   |  |
|      | 区役所   | 北風 敏幸 (課長代理)  |  |
| 議題   | <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 平成 29 年度「運営に関する計画」(最終反省)について</li><li>(2) 平成 29 年度「全国体力・運動能力、運動習慣調査」結果について</li><li>(3) 学校関係者評価について</li><li>(4) その他</li></ul> |   |  |
| 協議要旨 | 協議の結果   |   | 意見の概要  |
|      | (1)   | ○「運営に関する計画」(最終反省)について、学校評価アンケート結果とともに説明し、概ね理解を得た。                   | ○様々な教育活動の取組を通して、子どもたちの能力を引き出し高めていくことが大切である。チャレンジテストなど数値化され比較されるとよくわかるが、府や市よりも良かつたというだけでなく、低学力の生徒への支援についてもよろしくお願いしたい。<br>○年度目標に向けて、学校として尽力している取組の中で、特に、言語活動に関するコンクールや検定、各種大会、作品募集等の参加への取組は大変充実している。子どもたちにとっても励みになり今後も継続してほしい。 |
|      | (2)   | ○検証シートを基に結果および成果と課題、今後の取組について説明し、概ね理解を得た。                           | ○体力・運動能力については課題があるが、劣悪な環境の中でも工夫をして体育授業および部活動が実施されている。日々の部活動を通して結果を出している生徒も多い。<br>○しかし、運動の習慣がついていない生徒やふだんの生活において、食事および睡眠、スマホなどの電子機器の使用時間等、改善しなければならない点も多く、保護者と連携を密にして、体力向上・健康増進に向けて指導をお願いする。                                  |
|      | (3)   | ○学校関係者評価について  | ○学校評価で得られた結果や「運営に関する計画」(最終反省)、全国体力・運動能力等の結果を真摯に受け止めながら、課題を明確にして今後の学校経営に生かしていくほしい。  |
| 協議資料 | <ul style="list-style-type: none"><li>○平成 29 年度「運営の関する計画」(最終反省)</li><li>○平成 29 年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」検証シート</li><li>○平成 29 年度「学校評価～アンケート結果と考察～」</li></ul>               |   |  |
| 備考   | 傍聴者 [ 0 ] 名   |   |  |

